

12月も役立つ講座がいろいろ!

シングルマザーの会

◆12月3日(日) 13:30~15:30
 場所: 参画センター 相談室
 参加費: 無料

子育ておしゃべりサロン

◆12月14日(木) 10:00~12:00
 場所: 参画センター 学習研修室1
 参加費: 無料

摂食障がい家族の会

◆12月16日(土) 13:30~15:30
 場所: 参画センター 相談室
 参加費: 無料
 * 毎月第3土曜日に開催

知ってる?

男女共同参画のキーワード

~女性に対する暴力の根絶に向けた取組~

<女性に対する暴力をなくす運動>
 政府では、女性に対する暴力の予防と根絶に向けて、毎年11月12日~25日までの2週間、「女性に対する暴力をなくす運動」を実施しています。12日には東京タワーや東京スカイツリーを運動のイメージカラーであるパープルにライトアップ。これには、暴力の根絶の呼び掛けと被害者に対して「ひとりで悩まず、まず相談してください」というメッセージが込められています。今年も44都道府県100カ所以上のタワーや城などでライトアップが行われ、これに合せて、地方公共団体等関係団体によるイベントや講演会等も催されました。

<多様化する暴力>
 暴力は日々多様化してきており、DVやストーカーはもちろんのこと、特に若い女性をターゲットとした、AV出演強要や「JKビジネス」による被害も問題となっています。被害を受けた時の相談先をみると、必ずしも公的な相談機関につながっていない状況が窺えます。しかし問題解決するには専門機関へ相談することが一番の近道です。各窓口では様々な知識を持った専門の職員が適切な対応を教えてください。

1月の予告

さんかく交流サロン

◆「初笑い新年会」
 1月5日(金) 13:30~15:00
 場所: 参画センター 学習研修室2
 参加費: 無料 定員: 20人程度

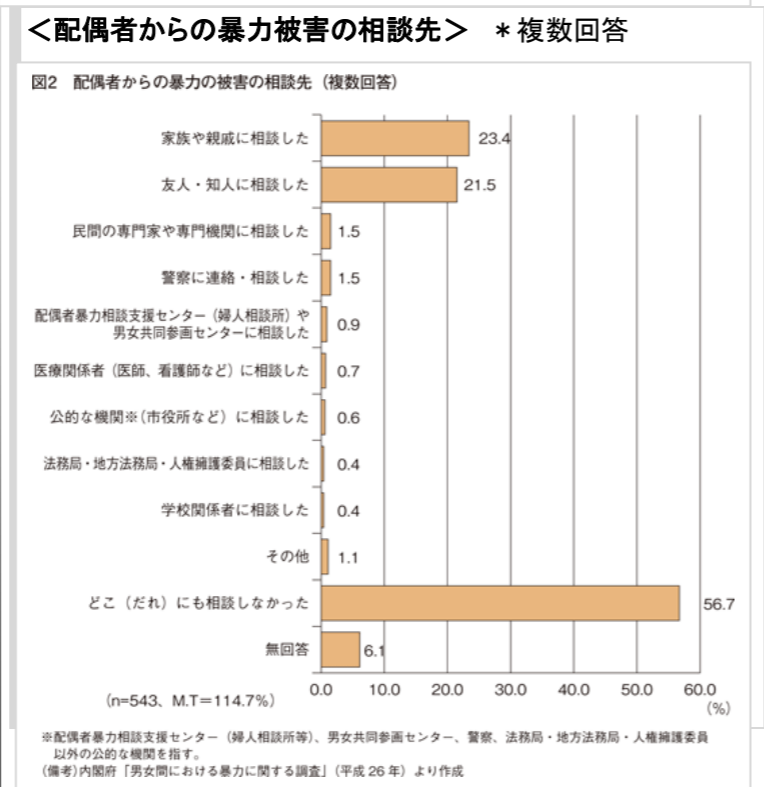
◆「今年の名刺をつくろう!」
 1月25日(木) 13:30~15:00
 場所: 参画センター 学習研修室2
 参加費: 100円 定員: 先着8人程度

女性のための弁護士相談

◆1月25日(木) 13:30~15:30
 弁護士: 長田 美絵さん(弁護士)
 場所: 参画センター 相談室
 定員: 先着4人(1人30分)
 参加費: 無料
 申込受付: 12月25日(月) 9:00~



1人で悩まず相談して下さい。もし、あなたの大切な人から相談を受けたら、専門機関への相談を勧めあげてください。
 (資料: 内閣府発行「共同参画」11月号)



11月の行事から

11/10 男女共同参画クッキング教室
 生芋を使ってのこんにやく作りとごはん・みそ汁を作る
 参加者数: 20人 場所: 県総合福祉センター
 講師: 金川 栄治さん(話術同好会代表)
 講師からこんにやく芋の栽培、こんにやく作りを始めた経緯、作り方の手順の説明を受け、調理に移った。最後は型にとって湯がくと赤味を帯びたこんにやくが完成。刺身こんにやく、炊き込みご飯と豚汁も味わった。ふわっとした食感が美味! 男性の料理の講師は初めて。フェス実行委員の講師と参加者の交流も深まった。

11/16 さんかく交流サロン
 クラフトテープでクリスマスリースをつくらう!
 参加者数: 5人 場所: 学習研修室2
 講師: 松井 康江さん
 クラフトテープでバッグを作ったことはあったが、今回のクリスマスリースは初めてだった。クラフトテープはいろいろなものが作れ、材料が紙で作られていてエコでもあるので環境にも良いと思う。
 (参加者の感想)
 「やはり自分で作ったのは嬉しい。大切にしたいと思います」
 「クラフトテープで袋や他の物も作りたいので、また開催してほしい」等。

11/25 市民フェスティバル講演会
 「子は育ち、親も育つ。楽しまなくちゃいけない」
 参加者数: 136人 場所: 1階多目的室
 講師: 高野優さん(育児漫画家・絵本作家)
 (参加者の感想)
 「現在、幼児と乳児を子育て中なので、心が温かくなり、自分の子育てを振り返る良い機会になった。絵を見ながらのお話が楽しかった。後半の体験談は、涙が止まらなかった。また参加させてもらいたいです」
 「私も障害のある子を育ててまだトンネルを抜けていない状態。少しでも光の見える育児をしたいと思った」等。

好評だった写真展「スウェーデンのパパたち」
 11月18日~27日まで男女共同参画センターで「スウェーデンのパパたち」写真展を開催しました。ことし国内各地を巡回している写真展で四国では初の開催。家族連れの方々なども訪れ、「日本では見たことのないパパたちの写真やね」という声もありました。
 アンケートの回答を見ると、「大変良かった」と「良かった」を合すると96%と、好評だったことがわかります。ここでは、男性の声ををご紹介します。

<男性の感想>

- 写真家・ヨハン氏の視線の温かさが伝わってきました。また、見てください。
- パパと子どもの様子がすてきですね。
- 男子も家事をするべきだと思った。
- 子どもが可愛い。父のたいへんさが伝わった。
- いろいろな生活がわかった。
- 家族の明るさがあった。
- 男性も家事をするときがきたと思った。
- わたしも頑張りたいです。
- 日本でも男性の育児休暇が取りやすい社会になるべきだと思った。